

	Mono jack socket:	¼" (6.35 mm)
	Nom. output voltage:	100 mV (-20 dBV)
	Output impedance:	47 Ω
	Min. load impedance:	2 kΩ
DI-out	Balanced, non-isolated XLR output, post tone controls, switchable pre or post effects	
	1 = ground,	
	2 = positive (+),	
	3 = negative (-)	
	Nom. output voltage (differential):	41 mV (-28 dBV)
	Output impedance (per terminal):	47 Ω
	Min. load impedance (differential):	1 kΩ
Footswitch connector	Connector for a dual footswitch (dual, latching, toggle on-off switch)	
footswitch	Stereo jack socket:	¼" (6.35 mm)
	Tip = internal effect on/off	
	Ring = external effect on/off	
	Sleeve = common (ground)	
	Function: Switch ON = effect OFF	
Tone controls		
channel 1	colour at 700 Hz	-3 dB
	at 8 kHz	+10 dB
	bass at 100 Hz (shelf type)	±8 dB
	middle at 800 Hz	±6 dB
	treble at 10 kHz (shelf type)	±8 dB
channel 2	bass at 100 Hz (shelf type)	±8 dB
	treble at 10 kHz (shelf type)	±11 dB
Effects		
Internal effect	Digital effect processor	
	1	Reverb
	2	Reverb with longer predelay
	3	Delay (320 ms, repetitive)
	4	Chorus
External effect	Parallel effect loop, see send and return	
effects pan	Blends the effects (internal and external) between channels 1 and 2, with reverse direction of rotation for the external effects.	
Power amp		
Construction	Monolithic IC with DMOS output	
Rating	Output power (THD = 1%)	60 W / 4 Ω
	Continuous output power is determined by the limiter, see limiter threshold.	
General		
Distortion	THD + N (6 W / 4 Ω)	< 0.1%
	measured at loudspeaker terminals	
Noise	Residual noise (A-weighted), referred to rated output power: -94 dB	
	Acoustical:	approx. 17 dB (A) / 1 m
	Signal / noise ratio:	see input specs
Analog signal processing	Subsonic filter, adaptive peak limiter	
Limiter threshold	50 W / 4 Ω	
Speaker system	8" (200 mm) dual cone full-range speaker, bass-reflex enclosure	
Power supply	Mains voltage (depending on model): 100, 120, 220, 230, or 240 V~, 50-60 Hz	
	Power consumption: max. 120 W	

Mains fuse	Size	5 x 20 mm
	Rating	for 220, 230, 240 V models: T 1A L 250V
		for 100, 120 V models: T 2A L 250V
Operating temperature	Permissible ambient temperature 0...35 °C	
Cabinet	Birch plywood, thickness:	12 mm (0.47")
Finish	Waterbased acrylic, black spatter finish	
Dimensions and weight		
Dimensions	Height	260 mm (10.20")
	Width	325 mm (12.8")
	Depth	235mm (9.25")
Weight	7.0 kg	

※仕様は予告なく変更する場合がございます。

AER The Acoustic People®



Compact 604

取扱い説明書

1 はじめに

Compact 60/4 をご購入頂きありがとうございます。

本製品は特にアコースティック楽器用のアンプとして開発された、プロユースに対応するコンパクトかつパワフルなアンプです。2つのチャンネルがマイクと楽器を個々に操作する事を可能にしています。

このダイナミックなパワーを誇るアンプと広範囲に響き渡るラウドスピーカーシステムが、大音量においても歪みの少ないナチュラルサウンドを再生します。本製品の良さを最大限に引き出し演奏を楽しむためにも、是非ご使用される前に本取扱説明書をお読み下さい。

Compact 604 User Manual

Content	Page
1. はじめに	1
2. ご使用に際して	2
3. コントロールと接続	3
3.1 フロントパネル	3
3.2 リアパネル	4
4. 基本的な操作方法	5
4.1 電源を入れるまでの手順	5
4.2 レベルコントロール	5
5. 各種機能	5
5.1 トーンコントロール	5
5.2 エフェクト	5
5.3 フットスイッチ	6
5.4 ファンタム電源	6
6. スペック	6



歪みの影響回避

内部または外部エフェクトユニットでのクリッピングは、クリップライトでは表示されないことがあります。エフェクトで歪みが聞こえる場合は、歪みが消えるまでゲインコントロールを下げてください。その後、マスターコントロールを上げて再度音量の調節を行います。

5.3 フットスイッチ

ステレオケーブル仕様の標準的な、ダブル・フットスイッチを'footswitch'ジャックに接続して使用する事により、内部と外部のエフェクターのON/OFF切り替えができます。(Tip=内部, Ring=外部 フットスイッチON時にそれぞれのエフェクトがOFFになります。)

5.4 ファンタム電源

本製品のCh1は9Vのファンタム電源の供給が可能です。TRSフォンケーブルをご使用の上必要に応じてバックパネルのphantom power 9Vスイッチをonにしてください。

Ch2 XLR入力では48Vファンタム電源を必要とするコンデンサマイクを使用する事が可能です。工場出荷時の設定では、ファンタム電源は稼働状態になっておりますが内部ジャンパーをつなぎ替える事により必要に応じて稼働しない設定にもできます。

※注意：設定変更を行う為には、本体内部基板の操作が必要となりますので正規のサービス担当が稼働/非稼働についての設定を行う必要がございます。(有償オプション・サービスとなります)本製品の供給可能なファンタム電源の最大電力量は10mAとなっております。

一般的に、ハイクオリティなバランスシグナルのダイナミックマイクの場合、電源は必要ありませんが通電された状態のままでも問題なく使用できます。但しその他ファンタム電源の通電を意図されていない機器を接続した場合双方に異常やダメージが発生する可能性がございます。

- ※ファンタム電源の不適切な使用によりダメージが起こりうる機器の例
- ・モノラルフォンプラグで低コストのダイナミックマイク
- ・バランスXLR出力の音声機器(DI BOX, エフェクト機器, DI出力のプリアンプ等)
- ・その他の音声機器でアンバランスライン出力がXLR端子出力に変わるもの

6 スペック

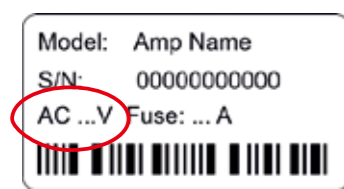
Inputs	
channel 1	Instrument / line input, high impedance, unbalanced Stereo jack socket*: ¼" (6.35 mm) Nom. input voltage: 100 mV (-20 dBV) High/low (attenuator) switch: -10 dB Min. input voltage: high: 22 mV (-33 dBV) low: 68 mV (-23 dBV) Max. input voltage (THD = 1%): high: 3.5 V (+11 dBV) low: 5 V (+14 dBV) Input impedance: 2.2 MΩ 350 pF Signal / noise ratio (A-weighted): 95 dB Equivalent input noise voltage (A-weighted): 1.8 μV (-115 dBV) Phantom power (switchable): 9 V DC Load current: max. 100 mA Short circuit protected. *Ring used for phantom power.

channel 2	clip indicator Headroom: approx. 6 dB Switchable input with line and microph. mode Combo socket: XLR + jack ¼" (6.35 mm) line mode (jack input only) Instrument / line input, high impedance, unbalanced Nom. input voltage: 100 mV (-20 dBV) Min. input voltage: 27 mV (-31 dBV) Max. input voltage: 7 V (+17 dBV) Input impedance: 2.2 MΩ 350 pF Signal / noise ratio (A-weighted): 92 dB Equivalent input noise voltage (A-weighted): 2.7 μV (-111 dBV) mic mode Microphone input, XLR (balanced), stereo jack (balanced), mono jack (unbalanced) 1 / sleeve = ground, 2 / tip = positive (+), 3 / ring = negative (-) Nom. input voltage: 10 mV (-40 dBV) Min. input voltage: 3.3 mV (-50 dBV) with option: 5.8 mV (-45 dBV) (see notes) Max. input voltage: 1 V (0 dBV) with option: 1.6 V (+4 dBV) Input impedance (balanced): 1.2 kΩ Input impedance (unbalanced): 2.7 kΩ Voice filter (referred to 10 kHz): -10 dB at 270 Hz Signal / noise ratio (A-weighted): 80 dB Equivalent input noise voltage (A-weighted): 1 μV (-120 dBV) Phantom power (XLR only): 48 V Supply resistors: 6.8 kΩ Load current: max. 10 mA
return	clip indicator Headroom: approx. 6 dB Input for external parallel effect loop (send / return), or supplementary input
aux in	Mono jack socket: ¼" (6.35 mm) Nom. input voltage: 320 mV (-10 dBV) Max. input voltage: 5 V (+14 dBV) Input impedance: 20 kΩ
Output line out	Auxiliary input, e.g. for CD Stereo jack socket: 3.5 mm Nom. input voltage: 500 mV (-6 dBV) Min. input voltage, stereo: 100 mV (-20 dBV) mono: 200 mV (-14 dBV) Max. input voltage: 4 V (+12 dBV) Input impedance: 22 kΩ
headphones	Preamplifier output post master, tone controls, and effects Mono jack socket: ¼" (6.35 mm) Nom. output voltage: 700 mV (-3 dBV) Output impedance: 100 Ω Min. load impedance: 2 kΩ Residual noise (A-weighted): 4.5 μV (-107 dBV)
send	Headphones output Stereo jack socket: ¼" (6.35 mm) Output power (THD < 1 %): 8 Ω: 2 x 2 mW 32 Ω: 2 x 7 mW 2000 Ω: 2 x 50 mW Output impedance (per channel): 1000 Ω Residual noise (A-weighted), referred to rated output power: -94 dB When plugged in, the internal speaker is switched off.
tuner	Output pre master, post tone controls, for external parallel effect loop (send / return) Mono jack socket: ¼" (6.35 mm) Nom. output voltage (pan centered): 300 mV (-10 dBV) Output impedance: 47 Ω Min. load impedance: 2 kΩ
	Tuner output, post tone controls, pre effects and master

4 基本的な操作方法

4.1 電源を入れるまでの手順

本製品は日本市場向け製品であるため、日本国内(100V電源)にてご使用下さい。本製品が日本向け仕様である事はリアパネルの表示部分にてご確認頂けます。



本製品の電源を入れる前に、'master' と 'return' は0ポジション(反時計回りに回してそれ以上いかない箇所)に、その他全てのコントロールは中央のポジションにセットして下さい

。そして配線を行って下さい。(主電源、楽器・マイク等)

以上の手順の後、リアパネルにある主電源のスイッチを入れて下さい。緑色の電源ランプがついたら、操作可能です。

4.2 レベルコントロール

本製品を正しく使用する為にレベルを調整しましょう

ゲイン・コントロール、パッド、(high/low)ライン/マイク・スイッチを使用すると、信号源(ギター・ピックアップ、マイクなど)にアンプを適応させ、可能な限り最良の信号対ノイズ比(SNR)を実現できます。最初に、信号源に応じて各チャンネルのライン/マイクスイッチを設定します。(マイクはmic、ピックアップはline等)。

強力なアタックでプレイしているときに赤いクリップインジケータが瞬間的に点灯するまで、ゲインコントロールを時計回りに回します。今度は歪みのない再生のためのヘッドルームを得るために、ゲインコントロール(および楽器のボリュームコントロール)を少し下げてください。クリップコントロールLEDがほとんど点灯することがなくなります。入力信号が強すぎてレベル設定が難しい場合は、パッドスイッチも押してください。入力信号が弱すぎる場合は、それに応じてゲインコントロールを増加させる必要があります。最後に、マスターコントロールで全体的な音量レベルを設定します。必要に応じて、選択したチャンネルをミュートスイッチでミュートすることができます。

・ゲイン設定が低すぎると、アンプが目的の音量に到達しないか、雑音が目立つようになることがあります。

・ゲインを高く設定すると、音が歪みます。(クリッピング)これが起こる前にクリップライトが警告します。

・音量コントロール付きの楽器を使用する場合は、本体側は基本フルボリュームで設定して下さい。もし、クリップインジケータが点灯し、レベル調整が難しい場合は、音量を下げてください。

・アクティブピックアップをご使用の際には十分なバッテリーパワーがあることを確認してください。プンプンやシューシューのようなノイズ音は、バッテリーの残量が少ないことが原因の場合があります。

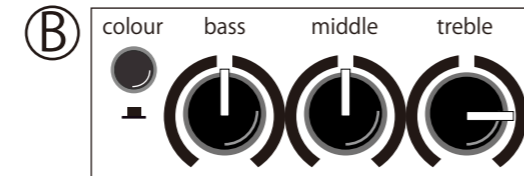
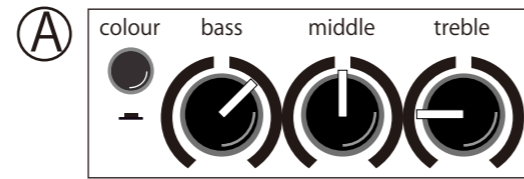
・複数の入力を同時に使用する場合は、個々のゲイン設定でミックスも決定します。

・使用されていない入力のゲインコントロールは完全に反時計回りにして下さい。

5 各種機能

5.1 トーンコントロール

本製品の3バンド又は2バンドに分かれたトーンコントロールは、特にアコースティック楽器の音色を表現するのに適しており、又その他の機材でも標準的なニーズをカバーできる仕様となっております。Channel1にある'Colour'スイッチを押す事によりオープンで軽くなり、フィンガーピッキングスタイルテクニックに特に必要なミッド・カット・トレブル・ブースト・フィルター効果を実現します。



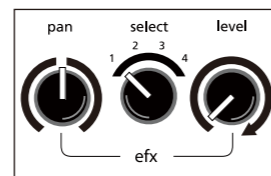
① : colour - filterスイッチが押されている状態の時はシャープさをソフトにするようにtrebleを弱めます。

② : colour - filterスイッチを使用していない時は音が明るくなるようにtrebleを上げぎみにする事をお勧めします。

注: 本機の稼働中イコライゼーションはシグナル調節に影響します。もしクリップインジケータが点滅したら、gainコントロールでシグナルレベルを調節してください。

5.2 エフェクト

本製品は'select'コントロールを使って、内蔵されているデジタルエフェクトの選択をすることができます。(下図参照)



- 1, リバーブ 1 (ショート)
- 2, リバーブ 2 (ロング)
- 3, ディレイ (320ms)
- 4, コーラス

'level'コントロールでエフェクトの強弱を調節できます。(反時計回りに回すと弱まります)さらには、その他のエフェクターも接続することができます。その際は、本製品のリアパネルにある'send'と'return'の差込口をお使い下さい。(sendからの出力を外部エフェクト入力へ、returnへの入力は外部エフェクトからの出力を接続します)エフェクトの強弱は外部エフェクター本体で行って下さい。'pan'コントロールで内部エフェクトに外部エフェクトをミックスする事もできます。

※send, return入出力レベルは(+3dbV out, -10dbV in)です。使用する外部エフェクターは、入出力レベル調整機能のある製品をお使い下さい。コンパクトタイプ・エフェクターを使用した場合、入出力レベルの違いから音量不足の状態になる事がございます。

'pan'コントロールのセットポジション例
反時計回りに回した箇所: チャンネル1は内部エフェクト。チャンネル2は外部エフェクト

中央: チャンネル1、チャンネル2共に内部エフェクト、外部エフェクトが適用。
時計回りに回した箇所: チャンネル1は外部エフェクト、チャンネル2は内部エフェクト

A

2 ご使用に際して

本製品をご使用になられる前に必ず取扱説明書をよくお読み下さい。以下の警告及び注意事項には必ず従って下さい。又、本取扱説明書は大切に保管して下さい。

警告 以下の記載事項に反して誤った取扱いをすると、人体に重大な影響(死亡、重傷等)が発生する可能性がございます。誤った取扱いは、火災・感電の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。

●本製品はAC100V専用です。それ以外の電源では使用しないで下さい。
●電源コードの取扱いには十分ご注意ください。重い物を載せたり、無理な負荷をかけたり、引っ張ったりしないで下さい。
●本製品を可燃物又は、暖房機器等の熱源の近くでは使用しないで下さい。
●本製品を濡らしたり、水をかけたりしないで下さい。又、雨・霧・雪等が発生している場合、海辺、水辺等のご使用には特に注意が必要です。
●本製品の上に、水の入った容器、花瓶、飲料、薬品等や小さな金属類を置かないで下さい。これらが内部に入りますと大変危険です。

●本製品をご使用の際は、必ず付属の電源コードをお使い下さい。それ以外のものをお使いになりますと、重大な事故が発生する場合がございます。
●煙が出たり、変な臭いや異音がする等の異常がある場合、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

●本製品を分解したり、改造しないで下さい。
●AER正規代理店である弊社以外で修理・交換をされますと1年間の保証が無効となります。

●本製品の使用中に何らかの異常が発生した場合はすぐに使用を中止して下さい。その際には電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いて下さい。その後、お買い上げになられた販売店へご相談下さい。

注意 以下の記載事項に反して誤った取扱いをすると、人体及び器物に重大な影響(傷害、器物破損等)が発生する可能性がございます。誤った取扱いは、火災・感電・製品破損の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。

●本製品を設置する際には、以下のような場所には置かないで下さい。
・本体の落下する恐れのある不安定な場所
・湿気やほこりの多い場所
・気温が極端に低く、又は高くなる場所
・通気性の悪い場所
●本製品の接続ケーブルが人の通り道や物の下に置かれないうようにご注意ください。
●本製品を強い電力を持つトランスフォーマー、発電機、ライト等の機器の近くに置かないで下さい。
●本製品の通気の為に、機体の周りに十分な空間を確保して下さい。
●本製品をスタンドに取付けて使用される場合、その取扱には十分ご注意ください。

●プラグを差し込む前に、本製品の電源がOFFになっていることを確認して下さい。
●本製品に、オーディオ機器・楽器等を接続された後に全てが正しく接続されている事をご確認下さい。
●電源スイッチを入れる前に、本製品のボリュームが最小になっている事をご確認下さい。
●アースに関しては可能であれば接続することをお奨めします。
●本製品のお手入れをされる際は、全てのプラグを抜いてから行って下さい。アルコール、化学薬品等は使用せず、水気が本製品の中に入らないよう注意し、乾いた布等でお手入れをして下さい。

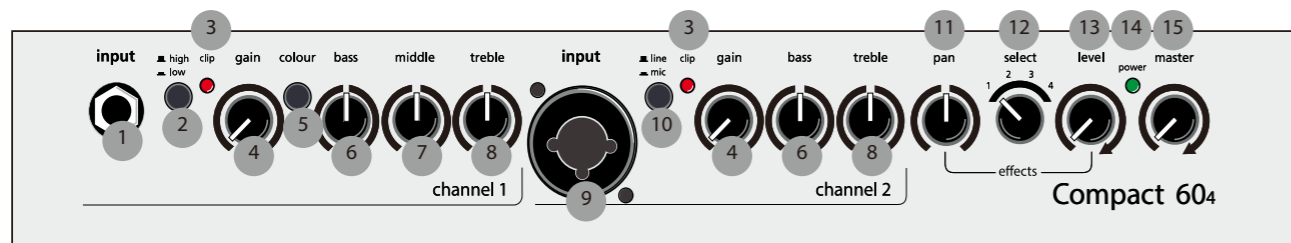
●電源が入っている状態で、接続機器を抜き差ししないで下さい。機体破損の原因となります。
●落雷の際、又は長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
●電源プラグを抜く際は、電源コードを引っ張らずに、必ずプラグ部分を持って行って下さい。

●音が歪んでいる状態で使い続けた場合、機体が破損したり異常に高温になる事がございますのでご注意ください。

●本製品の使用中に何らかの異常が発生した場合はすぐに使用を中止して下さい。その際には電源スイッチを切り電源コードをコンセントから抜いて下さい。その後、お買い上げになられた販売店へご相談下さい。

●廃棄する際には必ず地域の条例に従って下さい。

3.1 フロントパネル



3.1 Front side

channel 1

- ① input 1/4インチ(6.3mm)TRSフォン ジャック
- ② high/low 入力感度切り替えスイッチ
high パッシブ(プリアンプの無い)ピエゾ・ピックアップ等の入力用
low アクティブ・プリアンプやマグネティック・ピエゾアップ等の入力用
- ③ clip 過大入力の際のインジケータ
- ④ gain 入力レベル・コントロール
- ⑤ colour ミッド・カット・トレブル・ブースト・スイッチ
- ⑥ bass 低音域コントロール
- ⑦ middle 中音域コントロール
- ⑧ treble 高音域コントロール

channel 2

- ⑨ input XLR. 1/4インチ(6.3mm)フォン コンビネーション・ジャック
- ⑩ line/mic 入力感度切り替えスイッチ
line ラインレベルの音源、又はアクティブ・プリアンプやマグネティック・ピックアップ等の入力用
mic バランス・マイク入力用(48Vファントム電源も供給可能です)
- ③ clip 過大入力の際のインジケータ
- ④ gain 入力レベル・コントロール
- ⑥ bass 低音域コントロール
- ⑧ treble 高音域コントロール

efx

- ⑪ pan 各チャンネルへのエフェクトの振り分けをコントロール (詳しくは5.2をご参照下さい。)
- ⑫ select 4種類の内部エフェクトの切り替え
1, リバーブ 1 (ショート)
2, リバーブ 2 (ロング)
3, ディレイ (320ms)
4, コーラス
- ⑬ level 内部エフェクトのレベル・コントロール

mains & master

- ⑭ power 電源ランプ
- ⑮ master マスターレベル・コントロール

3.2 リアパネル



3.2 Rear side

- ① aux level aux のレベルコントロール
- ② aux in 外部入力、3.5 mmフォンジャック。CDプレーヤー等ラインレベルの一般的なソースの追加入力。モノまたはステレオプラグを使用できます。
- ③ 9V (ch. 1) チャンネル1の9Vファントム電源を切り替えます。(詳しくは5.4をご参照下さい。)
- ④ DI out pre/post fx DIアウトへのエフェクト効果の有無を選択します。(プリ、またはポスト)。
- ⑤ line out ラインアウト端子、ポストTONE、エフェクト、プリマスター出力。
- ⑥ headphones ヘッドフォン接続端子(接続した場合、メインスピーカーからは音が出なくなります)
- ⑦ send 外部の並列エフェクトループ (5.2参照) の出力
- ⑧ return 外部の並列エフェクトループの入力。追加入力として単独で使用することもできます。
- ⑨ tuner チューナー用出力端子
- ⑩ footswitch エフェクト切り替え用フットスイッチ接続端子 (詳しくは5.3をご参照下さい。)
- ⑪ DI-out ダイレクトアウト出力端子
ポストTONE、プリマスター・バランスド信号
エフェクト・プリ/ポスト切り替え可能
- ⑫ power メイン電源 (IEC C14タイプ) およびメインヒューズ用コンパートメントを組み合わせた電源オン/オフスイッチ。



※ヘッドフォン以外は接続しないで下さい。
L.R.が内部接続されている為モノラルプラグを
接続しないで下さい。
機器が破損する恐れがございます。